



たすけあう
助

富岡 勝則

皆さんこんにちは。

本市出身の大栄翔関が、秋場所で関脇に昇進しました。埼玉県出身力士としては、若秩父関以来57年ぶりの快挙とのことで、大関、そして横綱への期待がふくらみます。新型コロナウイルスの影響で何かと暗くなりがちな昨今、勇気を与えてくれる大栄翔関のさらなる活躍を期待しています。

さて、終息の見えないコロナ禍の中、頑張っていらいっしやる市内事業者の皆さんを応援しようと、「コロナに負けるな！あさかプレミアム付商品券」の発行を予定しています。小売店や飲食店に限らず、サービス業など市内のさまざまなお店で使える一冊6,000円分の商品券を4,000円（プレミアム率50パーセント）で販売します。10月から予約受付が始まり、おひとり5冊まで購入できますので、市内事業者の活性化のためにも是非ご

利用ください。詳しいことは、商工会（☎470-5959）までお問い合わせください。さらに、毎年恒例の「あさかばる」ですが、今回は、開催がかなわなかった「あさか商工まつり」の特別版として、3,000円分利用できるチケットを2,000円で販売したところ、大変ご好評をいただき、予定の2,500セットが数日で完売となりました。市内の飲食店を応援していただける皆様のお気持ちに、心から感謝を申し上げます。今後も皆さんのお力をお借りしながら、市内のお店をしっかりとサポートしていきたいと思ひます。

ところで、9月14日から国勢調査が行われています。この調査は、5年に一度行われる最も重要な統計調査で、住んでいる人や世帯を知ること、生活環境の改善や防災計画など、さまざまな施策に役立てられる大切な調査です。大正9年から5年ごとに実施されてきたこの調査も、今年でちょうど100年目を迎えました。すでに皆さんのお手元にも調査票が届いていると思いますが、新型コロナウイルス感染防止のため、調査員となるべく対面しないよう、回答はインターネットか郵送でお願いしています。インターネットでの回答は、スマートフォンやパソコンから24時間いつでもできますので是非ご利用ください。回答期限は10月7日(水)です。ご協力をお願いします。

では、また。

10月1日(木)スタート！

「朝霞和光資源循環組合」を設立します

☎朝霞和光資源循環組合
☎424-2253

朝霞市と和光市によるごみの広域処理開始に向けて、事業の主体となる「朝霞和光資源循環組合」を両市で設立します。今後は組合が市と連携してごみ処理施設建設に向けた、協議および検討を進めていきます。

※ごみの広域処理とは…

市町村ごとにごみ処理施設をそれぞれ整備するのではなく、その区域を越えて、広域的に施設整備、また、ごみ処理を行うことです。朝霞市近隣では、志木地区衛生組合（志木市・新座市・富士見市）が、広域化によるごみ処理を行っています。

ごみ処理広域化基本構想市民説明会を開催します

ごみの広域処理開始に向けて、両市が検討を重ね取りまとめた「ごみ処理広域化基本構想」について説明会を開催します。

- | | | |
|-------|----------------------|----------------------|
| 日時・会場 | ①10月14日(水) 午後7時～8時 | 和光市 坂下公民館 |
| | ②10月15日(木) 午後7時～8時 | 朝霞市 内間木公民館 |
| | ③10月17日(土) 午前10時～11時 | 和光市 和光市役所 6階会議室 |
| | ④10月17日(土) 午後2時～3時 | 朝霞市 中央公民館・コミュニティセンター |

※詳しくは、10月1日(木)から公開される組合ホームページをご覧ください。



ひとの推移

人 □ 14万2,967人 (+45人) 男 7万2,065人 (+2人) 女 7万0,902人 (+43人)
世帯数 6万7,628世帯 (+5世帯) 令和2年9月1日現在 () 内は前月比